

## 屋代高等学校附属中学校 オーストラリア研修6日目 報告書

ホストファミリーと過ごした週末を終え、皆元気にセンターに集合しました。ショッピングやビーチ、ファミリーの誕生日パーティなど様々な場所に足を運んだようです。中には同じ場所で顔を合わせたり、何家族か一緒に行動をしたと言う生徒たちもいました。昨日は急な雨と雷であいにくな天気となりましたが、本日は久しぶりの快晴！最高の観光日和です。

最初に訪れたのは、サーファーズパラダイス。日差しが眩しいビーチに着き、自由時間となったとたん、多くの生徒が砂浜に向かって駆け出しました。足をつけることはOKとしましたが、はしゃいでかなり濡れてしまい、「これから服を買ってきます」と言う生徒も。白い砂浜とす見渡す限りの水平線は日本では見る事ができない光景で、改めてオーストラリアにいることを実感しました。ビーチの近くでショッピングの時間を取りましたが、最初にビーチで楽しんでいたので、あっという間に時間が過ぎてしまいました。再集合してからは少し早いランチとなりましたが、今日も同行してくれている Kahli 先生からクラッカーとベジマイトの差し入れが。すでに食べたことがあると言う生徒は、“No,thank you!”と遠慮することも多かったですが、まだベジマイトを知らない生徒は何も知らずに受け取り、そのしょっぱさに顔をしかめています。が、意外にも“Delicious!”言う生徒もおり、それには先生も喜んでいました。

次に向かったのは、カランビン ワイルドライフ サンクチュアリー。まずはグループごとにコアラとの記念撮影を行います。コアラを抱けるのはグループで代表の生徒一人ですが、周りの生徒もコアラの背中をなでることができ、その感触は「意外とモフモフしていた！」そうです。そのあとは、同じくオーストラリアと言えば…な動物であるカンガルー。野生に近い形で飼育されているカンガルーに触れるところまで近づき、餌付けをすることができます。ゆったりとほぼ寝ているカンガルーはあまり餌に食いつくことはありませんでしたが、そっとその体に触れて、何枚も一緒に写真を撮っていました。

園内にはトロッコも走っており、次の場所まではみんなでトロッコに乗って移動しました。すれ違う人が気さくに手を振ってくれたり、“Hello”“Hi!”と声を掛け合ったりしています。こちらに来てから生徒たちも見知らぬ人とも自然に挨拶をするようになったようです。時には Kahli 先生から、「この動物なんて発音するんだった?」「何て名前の鳥だった?」と質問があり、先週先生のクラスで学んだことを復習したりもしました。

バードショーでは、頭すれすれに飛んでいく何種類もの鳥たちに必死でカメラを向け、近くに来るたびに歓声を上げていました。スタッフの方の解説はかなり早口なところもあり、理解は難しかったようですが、目で見て体で感じて楽しむことができる時間でした。全身でオーストラリアを感じる1日となり、少々ぐったりしながら帰路につきましたが、明日はいよいよオーストラリアを去る日です。思い残すことなく出発できるよう、今夜はホストファミリーとの時間を大切に過ごすことだろうと思います。



サーファーズパラダイス到着！



自由時間になった瞬間



ベジマイトにトライ



コアラに夢中



カンガルーにも夢中



トロッコで移動中



バードショーにびっくり